

日本伝熱学会関西支部 第 27 期 定時総会 議案書

日時： 令和 3 年 4 月 28 日 (木) 13:30～14:00

会場： Web 会議

議案：

1. 令和 2 年度 事業報告
2. 令和 2 年度 収支決算報告
3. 令和 3 年度 事業計画案
4. 令和 3 年度 収支予算案
5. 令和 3 年度 支部役員案
6. 令和 3 年度 学会役員候補者
7. その他



第 27 期 支部長
須賀 一彦



第 27 期 副支部長
浅野 等



第 27 期 副支部長
佐藤 稔



第 27 期 常任幹事
木村 文義

支部総会議案 1 令和 2 年度 事業報告

(支部規則第 11 条 3 項の (2) 審議・議決項目)

* 事業の詳細な報告は、関西支部ホームページ <http://www.htsj.or.jp/branch/kansai/> に掲載している。

1. 関西支部第 26 期定時総会・特別講演会、第 27 期第 1 回講演討論会

COVID-19 感染リスク回避のため、第 26 期定時総会は Web 会議に変更、第 26 期特別講演会および第 27 期第 1 回講演討論会は中止

日 時： 令和 2 年 4 月 26 日 (金) 13:00～17:00

場 所： 大阪府立大学 I-site なんば 2F カンファレンスルーム

定時総会 [13:00～13:30]

参加者数：出席 23 名＋委任状 50 通

特別講演会 [13:40～15:40]

「ボイラにおける伝熱流動の諸問題」

小澤 守 氏 (関西大学)

講演討論会 [15:10～16:50]

15:10-15:50 「国際水素サプライチェーン構築への取り組み」

井上 健司 氏 (川崎重工業)

15:50-16:20 「MEMS センサーを用いたエンジン壁面熱伝達の研究」

出島 一仁 氏 (滋賀県立大学)

16:20-16:50 「粘弾性流体のせん断乱流に現れる組織構造の輸送機構」

原 峻平 氏 (同志社大学)

16:50-17:00 写真撮影

18:00-20:00 意見交換会

2. 第 27 期特別講演・第 2 回講演討論会

日 時： 令和 2 年 9 月 30 日 (水) 14:10～16:40

場 所： Web 開催

特別講演 [14:10～15:30]

「ボイラにおける伝熱流動の諸問題」

小澤 守 氏 (関西大学)

講演討論会 [15:40～16:40]

15:40-16:40 「国際水素サプライチェーン構築への取り組み」

井上 健司 氏 (川崎重工業)

16:40-16:50 写真撮影

18:00-19:30 Web 意見交換会

参加者数：59 名 (対面参加：8 名，Web 参加 51 名) (意見交換会：19 名)



3. 第27期第3回講演討論会（グリーンテクノロジー研究会（若手の会）との共同開催）

日時：令和2年12月11日（金）14:00～17:15

場所：Web 開催

- 14:10-15:00 「山本義隆「熱学思想の史的展開」第18章から第20章に基づいて」
吉田 英生 氏（京都大学）
- 15:10-15:45 「MEMS センサーを用いたエンジン壁面熱伝達の研究」
出島 一仁 氏（滋賀県立大学）
- 15:45-16:20 「粘弾性流体のせん断乱流に現れる組織構造の輸送機構」
原 峻平 氏（同志社大学）
- 16:30-17:05 「LBE（鉛ビスマス共晶）の膨張とそれにより発生する内圧」
大平 直也 氏（京都大学）
- 17:05-17:15 写真撮影
- 19:00-20:00 Web 意見交換会

参加者数：48名（対面参加：8名，Web参加40名）（意見交換会：10名）



4. グリーンテクノロジー研究会 第1回研究会

開催日：令和2年11月20日（金）

場所：Web 開催

内容：

・話題提供

「ダイハツ流パワートレイン開発での新しいデータサイエンス活用と展望」

ダイハツ工業 太古 無限 氏

「パリ協定の目指すCO2排出削減と建築・建設分野に求められること」

積水ハウス 寺西 一浩 氏

参加人数：28名（対面・Web合計）



5. グリーンテクノロジー研究会 第2回研究会（日本伝熱学会関西支部との共同開催）

開催日：令和2年12月11日（金）

場 所：Web 開催

内 容：

講演討論会

・支部企画

「山本義隆「熱学思想の史的展開」第18章から第20章に基づいて」

吉田 英生 氏（京都大学）

「MEMS センサーを用いたエンジン壁面熱伝達の研究」

出島 一仁 氏（滋賀県立大学）

「粘弾性流体のせん断乱流に現れる組織構造の輸送機構」

原 峻平 氏（同志社大学）

・研究会企画

「LBE（鉛ビスマス共晶）の膨張とそれにより発生する内圧」

大平 直也 氏（京都大学）

参加人数：48名（対面・Web合計）

6. グリーンテクノロジー研究会 第3回研究会

（日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会との共同開催）

開催日：令和3年3月1日

場 所：Web 開催

内 容：

・話題提供

「ディープラーニングを活用した熱交換器管端溶接部の PAUT 検査技術」

Hitz 日立造船 篠田 薫 氏

「電子機器の熱設計とシミュレーションモデル化手法」

デンソー 小泉 雄大 氏

参加人数：29名（対面・Web合計）



7. 国際交流委員会

「学生国際発表助成」を実施した。本助成は、学生の国際交流を奨励する目的で、海外で開催される国際会議やシンポジウム（COVID-19の影響でオンライン開催になったものも含む）で、学生が伝熱学に関する研究成果を自身の口頭発表、またはポスター発表のため渡航するのに必要な経費（渡航費・滞在費・会議登録費）の一部を補助する。助成金額は、1件につき上限15万円までの実費で、精算払いとした。また、本年度後期より過去に助成実績があっても再応募可能とし、過去の助成分を含めて助成学が25万円を上回らないこととした。なお、助成金総額40万円である。

令和2年4月1日から令和2年9月30日を含む期間（前期）と令和2年10月1日から令和3年3月31日を含む期間（後期）の渡航予定に対し、それぞれ以下の日程で募集した。

	募集期間	採択通知
前期（令和2年4月1日～9月30日の渡航）	令和2年2月15日～3月15日 締切：3月15日必着	令和2年3月31日
後期（令和2年10月1日～令和3年3月31日の渡航）	令和2年8月15日～9月15日 締切：9月15日必着	令和2年9月30日

審査の結果、前期は応募者2名の中から2名を採択したが、COVID-19の影響で2名とも辞退、後期は応募者0名であった。

支部総会議案2 令和2年度 収支決算報告

(支部規則第11条3項の(2) 審議・議決項目, 第15条 監査項目, 第16条 承認項目)

令和2年度収支決算報告

令和2年度日本伝熱学会関西支部決算書について監査の結果, 適切なものであることを確認いたしました。

令和3年3月31日

監事 鈴木 洋



監事 饒羽 英 皓



令和2年度日本伝熱学会関西支部収支決算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

収入	項目	執行金額
	支部活動交付金	¥114,000
	伝熱セミナー参加費	¥0
	特定預金取り崩し(支部関係基金)	
	伝熱セミナー開催基金	¥300,000
	国際交流活動基金	¥550,000
	銀行利息	¥18
	うち 支部一般口座	¥18
	伝熱セミナー開催基金	¥0
	国際交流活動基金	¥0
収入合計		¥964,018
前期繰越金		¥1,105,340
合計		¥2,069,358

支出	項目	金額
	支部事務費	¥1,166
	会議費	¥0
	関西支部講演討論会開催費	¥0
	関西伝熱セミナー会議費	¥0
	伝熱技術フォーラム開催費	¥0
	海外渡航助成	¥0
	引当金預金(支部関係基金)	
	伝熱セミナー開催基金	¥0
	国際交流活動基金	¥0
	支部活性化基金(本部へ)	¥928,192
支出合計		¥929,358
次期繰越金		¥1,140,000
合計		¥2,069,358

支部総会議案3 令和3年度 事業計画案

(支部規則第11条3項の(1) 議決項目)

○ 総務委員会 (委員長:常任幹事)

- ・支部の総務, 会計を担当する.
- ・支部ホームページを運営, 管理する.

○ 企画委員会

- ・講演討論会を年度内に3回程度開催する.
内1回は本部所属のグリーンテクノロジー研究会(若手の会)との合同企画とする.
- ・委員長はグリーンテクノロジー研究会(若手の会)の主査を兼務する.

○ セミナー委員会

- ・関西伝熱セミナーを企画・開催する.

○ 伝熱技術フォーラム委員会

- ・例会・見学会を年度内に3回程度開催する.

○ 国際交流委員会

- ・国際交流事業を企画, 開催する.
- ・国際会議の共催ならびに学生派遣支援等を行う.

支部総会議案4 令和3年度 予算案

(支部規則第11条3項の(1) 議決項目)

令和3年度日本伝熱学会関西支部予算案
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

収入	項目	令和3年度予算	令和2年度予算	令和元年度予算
	支部活動交付金	¥113,000	¥113,000	¥113,000
	関西伝熱セミナー収入	¥0	¥0	¥1,500,000
	国際交流セミナー収入	¥0	¥0	¥0
	支部関係基金取り崩し			
	関西支部伝熱セミナー基金	¥0	¥300,000	¥700,000
	関西支部国際交流活動基金	¥0	¥550,000	¥500,000
	銀行利息	¥10	¥10	¥5
収入合計		¥113,010	¥963,010	¥2,813,005
前期繰越金		¥1,140,000	¥1,105,340	¥824,946
合計		¥1,253,010	¥2,068,350	¥3,637,951

支出	項目	令和3年度予算	令和2年度予算	令和元年度予算
	支部事務費	¥2,000	¥2,000	¥2,000
	会議費	¥50,000	¥50,000	¥60,000
	関西支部講演討論会開催費	¥50,000	¥50,000	¥50,000
	伝熱技術フォーラム開催費	¥50,000	¥50,000	¥50,000
	国際交流推進経費(国際交流セミナー開催・学生派遣支援等)	¥400,000	¥400,000	¥400,000
	関西伝熱セミナー会議費	¥50,000	¥50,000	¥1,700,000
	支部関係基金預金			
	関西支部伝熱セミナー基金	¥0	¥0	¥300,000
	関西支部国際交流活動基金	¥0	¥0	¥300,000
	支部活性化基金(本部へ)		¥366,350	
	予備費	¥651,010	¥1,100,000	¥775,951
合計		¥1,253,010	¥2,068,350	¥3,637,951

支部総会議案5 令和3年度 支部役員案

1. 支部役員 (支部総会選任：支部規則第11条3項の(3) 審議・議決項目)

* 下線は新任。他は留任。

支部長 塩見 洋一 (龍谷大学)
副支部長 浅野 等 (神戸大学), 渡邊 康司 (三菱パワー)
常任幹事 細川 茂雄 (関西大学)
幹事 有澤 秀則 (川崎重工業), 金田 昌之 (大阪府立大学), 篠崎 健 (三菱電機),
竹口 伸介 (パナソニック), 田中 誠一 (明石工業高等専門学校),
原 峻平 (同志社大学), 福井 謙一郎 (住友精密工業),
山口 恭平 (Hitz 日立造船)
監事 鈴木 洋 (神戸大学), 木戸 長生 (パナソニック)

2. 支部委員会委員 (支部規則第13条により設置)

○ 総務委員会

委員長：細川 茂雄 (関西大学)
委員：伊藤 大介 (京都大学), 桑田 祐丞 (大阪府立大学),
田中 誠一 (明石工業高等専門学校)

○ 企画委員会

委員長：巽 和也 (京都大学)
委員：網 健行 (関西大学), 岸本 将史 (京都大学), 鈴木 崇弘 (大阪大学),
野口 佳樹 (龍谷大学), 日出間 るり (神戸大学)

○ セミナー委員会

委員長：稲岡 恭二 (同志社大学)
幹事：岩井 裕 (京都大学)
委員：坂本 眞一 (滋賀県立大学), 西田 耕介 (京都工芸繊維大学), 原 峻平 (同志社大学),
南川 久人 (滋賀県立大学), 横峯 健彦 (京都大学)

○ 伝熱技術フォーラム委員会

委員長：河南 治 (兵庫県立大学)
幹事：高垣 直尚 (兵庫県立大学)
委員：今城 貴徳 (神戸製鋼所), 金田 昌之 (大阪府立大学),
熊野 智之 (神戸市立工業高等専門学校), 寺西 一浩 (積水ハウス),
西田 耕介 (京都工芸繊維大学), 廣津 誠 (ノーリツ)

○ 国際交流委員会

委員長：津島 将司 (大阪大学)
幹事：小田 豊 (関西大学)
委員：岸本 将史 (京都大学), 村川 英樹 (神戸大学)



第 28 期 支部長 候補
塩見 洋一



第 28 期 副支部長 候補
浅野 等



第 28 期 副支部長 候補
渡邊 康司



第 28 期 常任幹事 候補
細川 茂雄

支部総会議案6 令和3年度 学会役員候補者

(支部規則第11条3項の(4) 審議・議決項目)

下線は新任。他は留任。

令和3年度 支部推薦の学会理事・協議員候補者

理事（支部担当）	浅野 等（神戸大学）
理事	藤野 宏和（ダイキン工業）
協議員	<u>熊野 智之（神戸市立工業高等専門学校）</u>
	野口 佳樹（龍谷大学）
	<u>藤澤 亮（神戸製鋼所）</u>
	<u>廣川 智己（ダイキン工業）</u>
	堀 司（大阪大学）

令和3年度 本部推薦関西支部所属の学会理事・協議員候補者

理事	<u>津島 将司（大阪大学）</u>
協議員	小田 豊（関西大学）